

【参考】多核種除去設備の運転実績について

集計期間:H28.11.24 7:00～H28.12.1 7:00

系統		処理量[m <sup>3</sup> ]	廃棄物発生量[本]			
			保管容器		処理カラム	吸着塔
			メディア	その他		
既設多核種除去設備	A系	停止中	0	0	0	-
	B系	停止中		0	0	
	C系	1,089		3	0	
増設多核種除去設備	A系	停止中	0	0	0	-
	B系	1,234		2	0	
	C系	5		2	0	
高性能多核種除去設備		3	-	-	-	0
合計 <sup>※1,2</sup>		2,331	0	7	0	0

※1:処理量は全て出口積算流量計から算出しており、薬液注入量を含む

※2:処理量(2,331m<sup>3</sup>)の内訳はRO濃縮塩水処理量 0m<sup>3</sup>、Sr処理水処理量 2,280m<sup>3</sup>、薬液注入量他 51m<sup>3</sup>

【参考】その他浄化処理設備(Sr処理水等)の「前回報告比」の内訳

区分	系統	貯蔵量の増加量[m <sup>3</sup> ] <sup>※3</sup>	備考
増分	セシウム吸着装置等 <sup>※1</sup>	1,580	建屋滞留水の処理による増
減分	多核種除去設備等 <sup>※2</sup>	-2,264	Sr処理水等<貯槽>の処理による減
合計		▲ 684	

※1:セシウム吸着装置及び第二セシウム吸着装置

※2:既設多核種除去設備、高性能多核種除去設備及び増設多核種除去設備

※3:水移送中の水位は静定しないため参考値扱い

【参考】建屋へのウェル/地下水ドレン及びその他移送量

集計期間:H28.11.24 0:00～H28.12.1 0:00

集計期間:H28.11.24 7:00～H28.12.1 7:00

ウェル/地下水ドレン	移送量[m <sup>3</sup> ]
1～2号	約590
2～3号	約40
3～4号	0
合計	約630*

その他[m <sup>3</sup> ]	約140
----------------------	------

\* 端数処理上、各ポイントの総和と異なる場合がある